

# 令和7年度 見附中学校 グランドデザイン

教育目標 自律 創造 敬愛 健康

～「未来を共に創る」～

共に考え、共に創る活動を通して、問題解決力と自己肯定感を高める

## 確かな学力の伸長

### ◎仲間と共に、深く学ぶ

#### こんな活動をしませす

- 「対話的な学び」を大切にしたい問題解決的な学習を取り入れた授業づくり
    - ・「見中スタンダード」や対話の型（フォーマット）を提供し、対話を手段とした授業構成を意識する
    - ・年間を通じて、生徒がICTソフトを活用して意見の可視化や共有化、焦点化を図る授業を行う
  - 顕在化→「どうしてそう思ったの？」生徒の内面をアウトプット
  - 共有化→「○○さんが何で～のように考えているか分かる？」生徒の学びの過程で生じた考え方のすれ等を整理
  - 焦点化→「それによって××はどうなったの」授業における「ねらい」を達成するための「手がかり」から学びどころを意識化
- 「深く学ぶ姿」を見取り、確かに価値づける支援の充実
    - ・生徒が主体的に向き合う価値のある課題（ゴールイメージ）を選定し、単元計画（授業の構想）を練る
    - ・単元の学習の事前と事後に、知識をイメージマップでまとめて比較させたり、評価規準（ルーブリック）を示し、到達度を振り返らせたりする授業を行う
    - ・抽出生を選び、学ぶ姿を追う（授業研究）

## 自己肯定感と豊かな人間性・社会性の育成

### ◎自他共に尊重し、高めあう

#### こんな活動をしませす

- より多くの生徒がかかわり「地域と共に課題解決に取り組む」相互連携の充実のために
  - ・地域コミュニティ等との連携をさらに密にし、課題解決的な活動を展開する
    - ボランティアバンクの登録 作物づくり 起業家教育
  - ・地域の取組と関連付けて、生徒が前面に出る活動を位置付ける
    - 生徒会活動 地域連携を位置付けた総合的な学習
- 認め合いによる生徒の自己肯定感を育成する支援（フィードバック）の充実のために
  - ・自己を見つめる活動を通して自分の良さを認めるとともに、仲間の良さに気づき、他者との違いを受け入れ、共に成長していく意識を育てる
    - 「自分を知る」「仲間を知る」「自他の輝かせ方・伸ばし方」をねらった学年・学級独自の取組の推進。可視化
      - 「ジブサガ」「全校道徳」
  - ・チーム「学級」「学年」「学校」への愛着（所属感を高める活動）を高める
    - 学年ニックネーム「○○学年」や学級スローガンの作成
    - 見中の経営方針「未来を共に創る」の生徒との共有

## マネジメント能力の育成

### ◎自分に向き合い、自ら高める ※マネジメント→自分自身で自由に使える時間を「健幸という視点」で組み立てられる

#### こんな活動をしませす

- マネジメント力を付けるために自ら取り組む姿勢を引き出す
  - ・自分にとって必要な睡眠時間(やるべきこと/けずってはいけないところ)を決めて、残った時間(使える時間)に、いつ何をやるかを決める
  - ・マネジメントシートをもとに、1学期末(夏休み前)・2学期(教育の日のよつば運動に合わせた時期)に生活改善週間の取り組みを行う
  - 生活改善週間期間、結果を朝学活時に入力する。取組後、成果目標の達成状況について、振り返りを行う
  - ・自分の立てた目標に対して共通の評価基準で成果目標の達成状況を把握する
- マネジメント力育成に向けた家庭、地域、外部機関等との連携
  - ・家庭への情報提供と啓発 → マネジメントシートの持ち帰り 家庭での目標把握 便りの発行
- 地域や外部機関との連携 → 眠育講演会 体づくり講習会 小児生活習慣病予防事業 SCや心の教室相談員との連携

### ●地域と共に歩む

- 地域コミュニティとの連携をさらに深め、生徒が地域の行事やボランティア活動に主体的に参画できるよう支援します
- ボランティア活動などの地域貢献活動を充実し、「まちの元気づくり」の一翼を担います
- 地域学校協働本部や学校運営協議会の委員と生徒が熟議・協働する場面を設定し、連携した活動を積極的に行います
- 地域の人材や企業と連携したキャリア教育・アントレプレナーシップ教育を推進します
- Web ページ、見中メール、各種たよりなどで学校や生徒の様子などの情報発信を確実にします

### ●特色ある学校

- 見中文化（見中プライド）を継承・発展させます
  - ・自分たちの学校生活を自分たちで創る気運 ・タイム着席
  - ・明るい挨拶 ・見中スタンダードの徹底（話を聞く姿勢） など
- 未来を豊かに生きる資質・能力を身に付けられるよう支援します
  - ・教育活動を SDGs の視点から見直し、様々な課題と持続可能性の考え方に触れ、社会の一員としてよりよい未来を創る意識を高めていきます
  - ・各活動において「生徒が主体・主役」となり、目標と見通しをもって活動に取り組むことを重視します
  - ・地域での活動を通して肯定的なフィードバックを得て、自己肯定感と豊かな人間性・社会性を高めることにつなげていきます

地域とともに歩む、特色ある学校づくり